

春の交通安全運動

5月11日
—20日

交通事故をなくそう

芦屋から

全市

安都

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

69人

交通事故

4月1日～30日

53件

1人

21人

1月からの累計

205件

死傷者

4人

憲章兒童

五月

兒童福祉月間

じどりの日を迎えて

しなじでほじこ

疲れて帰るひとほむくわかる

が、何でも人といつけるのは

よくなくとも思う。自分で生きる

じとほじかるだつて、母を助

がすえられるなど、兒童憲章の精

神が普及徹底して兒童の幸福がは

かれられるよう、各家庭も地域社会

全体も、真剣に考えてみるとで

す。昔屋にこんな小学生がいる

と、それがどうかを語り

ひんばんに、子供たちはおひい

きがれがれますし、まだ、そ

うでなければ父に対する愛情は

とがりがれますし、まだ、そ

うでなければ父に対する愛情は



子供とおもちゃ

与え過ぎはかえってマイナス

「氣前はいいけ
れど」……3、4年生
「おねいわなの方が、氣前が
いい。おねいわなをいたいとくられ
るし、アラモルや切手もよく
買っててくれる」

母より父の方が、総体に氣前が
いよいです。でも、このよくな書
ひ方は全部がいいとはいえない
ではないでしょうか。

「ひょしょにナイターへ行った
ときや、日曜大工をしたときが
すと、おこぶんじかりした考え方

子供は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる。

おとうさん忙しいでしょ、うが

ほくとの時間をもつと…

何かなごいのが子供を喜ませて、まか。ふとした行為が子供を悲
しがらせます。きょう五月五日は子供の日。この機会に、小学
校の各学級での話しあいの中から、おもいあんに対する子供たち
のいつわらないう音をまとめてみます。

「お手つだいも
させで」……1、2年生
「おひのわんじょに庭そ
うじをしました。ほんば、おと
うさんにおじいだいをたのまれ
るが、一番れいじです」

低学年の児童では、父とやめない
おじいが一番れいじといふじゆ。
「じしかく連れていつむにた
い」、「じょしょ遊んだいきの印
象、そいつたじが、いつも心
に残っているのです。」「弟や妹ばかりをかわいがるの
じややじす」

子供に誤解を与えるおじいじゆ
できるだけ子供の前からなくされ
ばなりません。

「おじいじゆ好きなもの買っ
て食べます。ばくね耳へおじ
さんにならたじじゆ」

子供は、親の知らない間に
想像以上に伸びてるもので、
さうして、六年生になると
また遊び方が限られているようだ
ではありません。

「ひょしょにナイターへ行った
ときや、日曜大工をしたときが
すと、おこぶんじかりした考え方

われらは、日本国憲法の精神にしたがい、児童に対する正しい観念

を確立し、すべての児童の幸福をはかるためにこの憲章を定める。

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、よい環境の中で育てられる。

父のじぶんを理解させ、父に対する
尊敬の念を培つよつにしなけれ
ばならぬ」と思ひます。子供の心

は現象だけを見つ見つけて、現象の
うがいなのですから。

バスを持つ貴美子さん

が、何でも人といつけるのは

よくなくとも思う。自分で生きる

じとほじかるだつて、母を助

がえられるなど、兒童憲章の精

神が普及徹底して兒童の幸福がは

かれられるよう、各家庭も地域社会

をしてくれるので、すぐ家に着いて

しまいます。

それから、お友だちができなじ

と、学校から帰つても友だちと遊

ぶになります。

それから、お友だちができなじ

と、学校から帰つても友だちと遊